



ナイロン100℃ 47th SESSION

ノートの勝負

作・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ

2021年12月18日(土)13:00,18:00・19日(日)13:00

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 西宮市高松町 2-22

阪急西宮北口駅南改札ログ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ:

芸術文化センターチケットオフィス

0798-68-0255

(10:00 ~ 17:00/月曜休※祝日の場合翌日)

全席指定 7,600円(税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください

一般発売 10月23日(土)

芸術文化センター先行発売

10月9日(土)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



文化庁

主催：キューブ/兵庫県/兵庫県立芸術文化センター

協力：リコモーション



兵庫県立
芸術文化センター

みのすけ

犬山イヌコ

大倉孝二

三宅弘城

峯村リエ

松永玲子

長田奈麻

廣川三憲

喜安浩平

吉増裕士

猪俣三四郎

赤堀雅秋

山内圭哉

池谷のぶえ

久し振りにしっちゃかめっちゃかな舞台を創ってみたいなって、

仮チラシには「観なくても損はない、捨て身の出鱈目芝居」なんてコピーを載せてみたものの、

いざ台本を書こうと思うと、若い頃のように「捨て身」になんかまったくなれなかった。

劇団員たちだって、口ではなんとでも言うだろうが、「捨て身」で稽古からの三ヶ月弱を過ごせるわけがない。

客演してくれる三人は尚更だ。呼んでおいて「捨て身」はないだろう。しかもコロナ禍に。

ただ、ナンセンス・コメディばかりを連発していた頃の私には成し得なかった舞台にはしたいのだ。

毎日どこかしらが痛む身体をなだめつつ、

ナンセンスの、或いは、不条理の、と言った方がしっくりくるトーンになるかもしれないが、

ともかくソレの極北に行ってみる覚悟。

うっちゃんことなく、ブラリと皆で出掛けてみる。そこで見るだろう景色は、まだ私にもわからない。

大倉演じる男が、勝って勝って勝ちまくってると思い込むお話です。たぶん。よろしくお願ひ。

主宰 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

《チケットご購入のお客様へ お願い》新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。

なお、お一人様2枚までとさせていただきます。

※入場者数を制限して販売する場合があります。

※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。

取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。

※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)

※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブ
サイト掲載の〈当
センターをご利用
のお客様へ〉を
ご確認ください



【STAFF】

美術: BOKETA 照明: 関口裕二 音響: 水越佳一 音楽: 鈴木光介 映像: 上田大樹、大鹿奈穂 衣裳: 前田文子 ヘアメイク: 宮内宏明 振付: HIDALI 演出助手: 相田剛志 舞台監督: 菅野將機
宣伝美術: 雨千砂子 彫刻: ねがみくみこ 宣伝撮影: 江隈麗志 宣伝衣裳: 畑久美子 宣伝衣裳協力: 東京衣裳 宣伝ヘアメイク: 山本絵里子、浅沼 靖 印刷: プーベ
プロデューサー: 高橋典子 制作: 川上雄一郎、瀬藤真央子、重松あかり、石橋奈津子、仲谷正資 制作助手: 小倉天明 票券: 北里美織子 広報宣伝: 米田律子、福本晋太郎 製作: 北牧裕幸
協力: アクロスエンタテインメント、大人計画、オフィスPSC、kitokito、シス・カンパニー、ダックスープ、TOKYO ARTISTS AGENCY、マッシュ、吉本興業
企画・製作: シリーウォーク、キューブ